

古平町子育て支援センター



陽だまり

令和7年11月27日(木)発行

冬の訪れを感じる季節になりましたね。寒くなると戸外に出る機会も減ってくる事と思います。そんな時は、支援センターに遊びに来て、こどもたちやお母さん方の発散の場にしてほしいと思います。今後も支援センターの広場や自由開放をご利用ください。お待ちしています。



3歳未満児のことばと心の発達の関係は?

言葉の発達のプロセス

こどもが言葉を話せるようになるには、一定のプロセスがあります。ママやパパとの日常の関わりが学びの機会。繰り返し聞くことで言葉を覚え、発音を反復することで話す力が育っていきます。こどものペースを尊重し、コミュニケーションを楽しみましょう。毎日のコミュニケーションが大切です！

◆シチュエーション別、言葉掛けの参考例

ことばにちりばめることばを理解されることで心が発達する。

1ヶ月頃

*ママの笑顔と優しい声が赤ちゃんを安心させます。短い言葉をゆっくり話すと、赤ちゃんは受け止めやすいです。

◆例えば・・・「〇〇ちゃん、オムツ替えるよ。」、「おしつこ出たね。」、「スッキリ、気持ちいいね。」など

8ヶ月頃

*赤ちゃんは繰り返しを楽しめます。根気強く付き合うことが、動作ことばを結びます。

◆例えば・・・「〇〇ちゃんの出てて、パチパチパチ、上手だね。」など

理解できても話せない大人のことばに反応し、対話が始まる。

1歳頃

*食べ物の名前なども伝えながら話し掛けましょう。楽しい食事の雰囲気も大事に。

◆例えば・・・「いただきます。」、「かほちゃん、もぐもぐ、美味しいね。」、「自分で食べて、エライね。」など

1歳半頃

*指差しするのは、興味を持っている証拠。視線の先にあるものを説明すると、言葉の理解が広がります。

◆例えば・・・「ワンワンだね。」、「白くて小さくて、かわいいね。」「ワンワン、大好きだね。」など

もどかしい気持ちを代弁されて、自分の心をことばで理解する。

2歳頃

*動きを言葉にして伝えましょう。体や手足を動かす遊びと言葉が結びつきます。気持ちや賞賛を言葉で伝えましょう。

◆例えば・・・「競争しよう。よーい、どん。」「はい。ゴール。早く走ると気持ちがいいね。」など



お知らせ

こども・子育て等に関する相談について

こどもの成長にあわせた相談、育児不安、その他（こどもへの接し方・遊び方・しつけ・離乳食など）の相談を保育士がお受けします。

子育て支援センターでの来所相談、電話での相談を行っています。

【古平町子育て支援センター】 ☎0135-42-4151



年末年始の休みについて

12月30日(火)まで支援センターを開放しています。広場については、カレンダーを確認して利用して下さい。12月31日(水)～1月5日(月)まで年末・年始休園です！

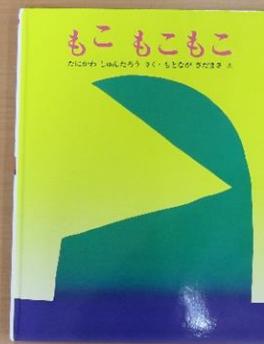


・・・絵本の紹介・・・

「もこ もこもこ」

作：谷川俊太郎

絵：元永 定正



「きんぎょがにげた」

作：五味 太郎

きんぎょが1匹、金魚鉢からにげだした。どこににげた？カーテン、キャンディのびん、おもちゃのロケットの隣…。ページをめくるたびににげたきんぎょがどこかにかくれます。こどもたちが大好きな絵探し絵本です。

令和7年12月予定

月	火	水	木	金
1 自由開放	2	3	4	5
8 自由開放	9	10	11	12
15 自由開放	16	17	18 行事の広場 誕生会・給食試食会	19 自由開放
22 自由開放	23	24	25	26
29 自由開放	30 開放最終日	31		

※給食試食会に参加を希望する場合は、電話での申込みが必要です。
★何も書いていない日は全て自由開放日です。担当が不在の場合があります。

